

CVT車専用トランスミッションオイル「JOMO CVTフルード」の新発売について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、本年11月1日から、金属ベルト式CVT(注)車専用のトランスミッションオイルとして、「**JOMO CVTフルード**」を発売いたします。

(注) CVT

Continuously Variable Transmissionの略で、無段変速機のこと。

2. 環境問題への関心が高まる中、CVT車は、AT(Automatic Transmission)車と比べ、燃費性能が高いことなどから年々増加傾向にあります。2004年度の国内新車販売台数の約20%がCVT車であり、今後もAT車からCVT車に移行していくと予想されております。
3. こうした中、当社も、これまで商品ラインナップになかったCVT車専用オイルを発売し、お客様のニーズに対応していくことといたしました。
4. 「JOMO CVTフルード」の特長は次のとおりです。
 - (1) CVTの動力伝達は、金属ベルトと金属プーリーの摩擦力によって行われているため、その間に介在するフルードの金属間摩擦係数が低いと金属ベルトがすべり、出力が低下します。「JOMO CVTフルード」は高い金属間摩擦係数を持ち、金属ベルトのすべりを防止することで、出力を安定させます。
 - (2) 湿式クラッチへの適合性に優れ、長期間にわたってシャダー(異常振動・異音)を防止します。
 - (3) 低温流動性に優れ、低温時の始動性が良好です。
 - (4) 粘度低下防止性に優れ、長期間にわたって、安定した油圧制御を可能にします。
 - (5) 酸化安定性に優れ、長期間にわたって、スラッジや腐食の発生を防止します。

● 【参考資料】

 [「JOMO CVTフルード」の外観](#) (PDF:40KB)

以上